

禅学関係雑誌論文目録 (1997年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
〔思想〕				
荒牧典俊	中国仏教とは何か—祖師西来意の意味するもの—	中国—社会と文化	12	6
大松博典	禅宗と儒教—その死生観—	宗学研究	39	3
鈴木格禅	仏道をならぶ	在家仏教	46-10	10
鈴木格禅	坐禅との出会い	駒沢大学仏教学部論集	28	10
西村恵信	禅門に於ける伝灯の性格	禅文化研究所紀要	23	6
常磐義伸	禅と民主主義	禅文化研究所紀要	23	6
ジェフ・ショア	人類の基本的公案—いかにしてわれわれ自身の問いとするか—	禅学研究	75	3
高崎直道	生死即涅槃	東方学会創立五十周年記念東方学論集		5
高崎直道	即心是仏	在家仏教	46-5	5
袴谷憲昭	禅思想と禅研究所について	駒沢大学禅研究所年報	8	3
橋 矜	禅学の思惟(3)(4)	禅味	395	1
			396	3
八木誠一	仏教哲学と新約聖書神学	大乘禅	871	6
鎌田茂雄	般若心経の思想と魅力	大法輪	64-7	7
采 翠 晃	慧思の禅定思想の背景	印度学仏教学研究	46-1	12
福島慶道	達磨の教え—禅とは何か	大法輪	64-10	10
五島清隆	梵天所問経(3)—此岸の肯定と説法への情熱—	印度学仏教学研究	46-1	12
石井修道	禅系の仏教	シリーズ・東アジア 仏教(春秋社)	3	5
川口豊司	石頭の思想—馬祖との対比において—	禅学研究	75	3
荒川元暉	臨済における「忘」について	宗教研究	311	3
角田泰隆	道元の仏教—専修坐禅と卓越した言葉—	大法輪	64-5	5
角田泰隆	道元禅師の思想的研究—身心一如と輪廻—	印度学仏教学研究	46-1	12
晴山俊英	道元禅師における皮肉骨髄について	印度学仏教学研究	46-1	12

2 禅学関係雑誌論文目録 (1997年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
石井清純	「現成公案」について	印度学仏教学研究	46-1	12
岡島秀隆	道元思想の純粹性-「捨」の行為を中心にして	印度学仏教学研究	45-2	3
角田泰隆	道元禪師における身心一如説と輪廻説	駒沢短期大学仏教論集	3	10
池田魯参	道元禪師のさとり-『大悟』巻から	宗学研究	39	3
山内舜雄	道元禪師と本覚思想	宗学研究	39	3
春日佑芳	道元の言語表現-活きながら黄泉に陥る-	宗学研究	39	3
笠井貞	道元禪師における般若-聖トマスとの比較-	宗学研究	39	3
斎藤俊哉	正法眼蔵における「心」の構造について序説四-「心」及び「身」に関する用語の分類についての試み(3)-	駒沢大学苫小牧短期大学紀要	29	3
栗谷良道	『正法眼蔵』における正信について	印度学仏教学研究	46-1	12
朝日隆	『正法眼蔵』と「即非の論理」	宗学研究	39	3
冲永宜司	禅経験と宗教経験-白隠における見性の特色をめぐって	禅文化研究所紀要	23	6
冲永宜司	見性の心理構造	宗教研究	311	3
冲永宜司	見性の心理構造-白隠禅の特色をめぐって-	帝京大学文学部紀要	28	1
鎌田茂雄	白隠の仏教-禅的人格と公案大系の完成-	大法輪	64-5	5
竹村祖珉	良寛の禅学をめぐって	大乘禅	875	10
上田閑照	近代日本と世界-西田幾多郎と夏目漱石-	禅文化	163	1
上田閑照	沢木興道老師を偲ぶ-参禅は坐禅なり-	大法輪	64-12	12
上田閑照	西田幾多郎の日記と書簡	図書	573	2
中島志郎	「永遠の今」と「絶対現在」-西田哲学の「時間論」-	禅学研究	75	3
松井義門	西田哲学と禅についての考察	愛知高等学校研究紀要	23	6

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
大熊治生	叡智的世界の美について—西田哲学形成期におけるプロチノスの影響—	美学	190	9
岡 廣二	西田哲学における叡智的世界	宗教研究	311	3
森本 聡	後期西田哲学の生命論とJ・S・ホールデンの立場	宗教研究	311	3
安藤恵崇	西田幾多郎の「純粹経験」における「統一」の問題	宗教研究	311	3
藤田正勝	ことばと思索—あるいは日本語と哲学—	哲学研究	564	10
ジョン・C・マラルド	現代日本哲学における他者の相対性	禅学研究	75	3
和田真二	鈴木大拙と『教行信証』	宗教研究	311	3
辻口雄一郎	和辻哲学と道元禅(1)	宗学研究	39	3
堀尾 孟	西谷啓治における哲学と宗教	大乘禅	871	6
花岡永子	西谷哲学におけるキリスト教と仏教	大乘禅	871	6
大峯 顕	西谷における空の概念	大乘禅	871	6
橋本裕明	西谷の空とタワーの神秘主義	大乘禅	871	6
岩村宗康	見成公案について—禅語ノート—	大乘禅	867-870, 872-4, 877, 878	1-5, 7, 9, 11, 12
松田紹典	蛙の浄土区	聖和学園短期大学紀要	34	3
〔中国〕				
大野栄人	中国天台における禅から止観への思想的展開	禅研究所紀要	25	3
沖本克己	達磨大師の生涯と伝説	大法輪	64-10	10
越智重明	少林寺拳法と雑技—中国のサーカス史一斑(2)	比較文化研究(久留米大学)	20	9
岩崎日出男	恵果和尚の最初の師とされる大照禅師について	印度学仏教学研究	46-1	12
伊吹 敦	最澄が伝えた初期禅宗文献について	禅文化研究所紀要	23	6

4 禅学関係雑誌論文目録(1997年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
西脇常記	ベルリン・トルファン・コレクシヨンの禅籍資料について	禅文化	164	4
西口芳男	禅学点描8	禅文化	165	7
西口芳男	大乘諸法二辺義について—龍大本『西天竺沙門菩提達摩禪師親門法大乘法論』の再見討(一)	禅文化研究所紀要	23	5
田中良昭	初期禅宗と華嚴—灯史・語録編—	華嚴学論集(鎌田茂雄博士古稀記念会編、大蔵出版)		11
伊吹 敦	南宗禅の誕生	シリーズ・東アジア 仏教	3	5
古賀英彦	『敦煌本六祖壇経』研究雑記	禅学研究	75	3
孟東 變	敦煌本『壇経』について	禅学研究	75	3
沖本克己	『禅策問答』について	禅文化研究所要	23	6
沖本克己	『七祖法宝記』について	禅学研究	75	3
沖本克己	禅宗の教団7~8	禅文化	164-166	1,4,7,10
沖本克己	臨濟録を読む6~13	大乘禅	867,868, 870,872, 874,875, 877,878	1,2,4,7, 9-12
石井修道	宗密と延寿	華嚴学論集		11
石井修道 小川 隆	『禅源諸詮集都序』の訳注研究(五)	駒沢大学仏教学部研究紀要	55	3
石井修道 小川 隆	『禅源諸詮集都序』の訳注研究(六)	駒沢大学仏教学部論集	28	10
安藤嘉則	曹洞三位の研究(二)	駒沢女子大学研究紀要	4	12
桐野好覚	投子義青の「十二時歌」について	宗学研究	39	3
原田弘道	世界滅滅の時這箇—例えば靈魂—は大隋劫火の話に基づいて—	仏教経済研究	26	5
桐野好覚	汾陽善昭と五位(一)	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
鈴木哲雄	『景德伝燈録』訳文(一)	禅研究所紀要	25	3
石井修道	『宗門統要集』と『碧巖録』	印度学仏教学研究	46-1	12
大松博典	宋代における首楞嚴経受容の問題点	駒沢大学禅研究所年報	8	3

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
原田弘道	従容録百物語30~38	跳龍	555~561	1~8,10
佐藤鍊太郎	『従容録』訳注(2)	中国哲学	26	12
柳田聖山	無門関を読む その二、その三	禅文化	163,164	1,4
西尾賢隆	無門関の表文	東方	197	8
道津綾乃	画禅一致説に対する一考察—宋代における絵画解釈の理解に向けて—	駒沢大学大学院仏教学研究年報	30	7
道津綾乃	南宋代の臨済僧による絵画解釈について	禅文化研究所紀要	23	6
道津綾乃	『北碕集』に見られる樓鑰の文化的影響に関する一考察	宗学研究	39	3
竺沙雅章	遼代華嚴宗の一考察—主に新出華嚴宗典籍の文献学的研究—	大谷大学研究年報	49	3
窪徳忠	全真教の清規について	東方学会創立五十周年記念東方学論集		5
原田弘道	耶律楚材と萬松行秀	駒沢大学仏教学部研究紀要	55	3
古田道興	天童寺世代考(九)	禅研究所紀要	25	3
岩城英規	愁山徳清の思想	印度学仏教学研究	46-1	12
小田美和子	禅と梅花—「利天下」と「利他」—	古田教授頌寿記念中国学論集		3
椎名宏雄	『心賦』と『註心賦』の諸本と系統	駒沢大学仏教学部論集	28	10
椎名宏雄	『従容録』諸本の系統	宗学研究	39	3
椎名宏雄	『仏国禅師文殊指南図讃』の諸本	華嚴学論集		11
物野和夫	建仁寺両足院蔵宋・元刊禅籍の二、三について	実践女子大学文学部紀要	39	3
工藤英勝	曹洞宗「台湾布教」の目的	宗教研究	311	3
【朝鮮】				
中島志郎	高麗時代の禅宗史研究	青丘学術論集	10	3
中島志郎	知訥「看話決疑論」について	花園大学文学部研究紀要	29	3
中島志郎	知訥の三玄門体系について	印度学仏教学研究	46-1	12
金敬熙	知訥の禅と浄土信仰—『定慧結社文』を中心として—	印度学仏教学研究	46-1	12

6 禅学関係雑誌論文目録 (1997年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
村井章介	中世日朝貿易における經典の輸入	対馬と韓国との文化交流史展		11
小松勝助	高麗版大藏經—長松寺本と安国寺本—	対馬と韓国との文化交流史展		11
西村圭子	対馬宗家の近世朝鮮貿易に関わる以叻庵史料について—建仁寺兩足院所藏文書を中心に—	史艸(日本女子大)	38	11
李法山	韓国禅院生活について	印度学仏教学研究	45-2	3
【日本】				
鎌田茂雄	日本の禅者	在家仏教	46-1~12	1~12
納富常天	日本における禅の歴史12~22	跳龍	555~565	1~8, 10~12
山口康夫	栄西の茶畑富春園と茶道復興の先駆者・松浦詮	松浦党研究	20	6
川添昭二	承天寺と謝国明	宗教文化	69	1
海老根聰郎	海蔵院藏虎関師鍊像	国華	1218	4
佐々木容道	『夢窓国師語録』南禅録・註(三)	禅文化研究所紀要	23	6
石島尚雄	道元禅師における禅と天台について—特に「身心学道」巻をめぐって—	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
涂美珠	パリー仏教の視点から見た道元禅師の戒律観	宗学研究	39	3
中嶋慶太	道元における説法と成道	美学	188	3
大江精三	道元と尊徳	かいびやく	46-8 46-9	8 9
佐藤秀孝	道元在宋中の参学行程に関する諸問題(下)	駒沢大学禅研究所年報	8	3
水野弥穂子	道元禅師に聞く	大法輪	64-1~8, 64-10,11	1~8, 10, 11
吉田道典	「海印三昧」と道元禅師	華嚴学論集		11
佐藤悦成	道元禅師における身心—『華嚴経』淨行品との関わりにおいて—	華嚴学論集		11
何燕生	道元における三教一致説と批判	日本仏教学会年報	62	5
菅原昭英	道元僧団における「公界」という語の用例について	宗学研究	39	3

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
星 俊 道	道元禅師における「嗣法」と「修証」	宗学研究	39	3
晴 山 俊 英	道元禅師における傍出について	宗学研究	39	3
玉城康四郎	最晩年の道元禅師	宗学研究	39	3
栗 谷 良 道	『正法眼蔵』における草木国土論(四一特に「百草」について一	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
栗 谷 良 道	『正法眼蔵』における発心について	印度学仏教学研究	45-2	3
竹 村 祖 珉	正法眼蔵講読1～4	大乘禅	868,869, 875,878	2,3,10,12
神 谷 隆	『正法眼蔵』の表現技法-「行持」の巻のイメージを中心に-	宗学研究	39	3
水野弥穂子	十二卷正法眼蔵撰述の真意	宗学研究	39	3
岩 永 正 晴	『正法眼蔵』「観音」末書の引用典籍	宗学研究	39	3
栗 谷 良 道	『正法眼蔵』にみる叢林規範としての坐禅	宗学研究	39	3
朝 日 隆	『正法眼蔵』「三十七品菩提分法」の一考察(三)	駒沢大学大学院仏教学研究年報	30	7
小 田 嶋 巖 雄	『正法眼蔵』における観音の特異性について	宗学研究	39	3
大 庭 博 隆	『正法眼蔵大修行』巻と『正法眼蔵深信因果』巻との関連(2)-「野狐」の意味するところ-	宗学研究	39	3
石 井 清 純	『正法眼蔵』「現成公案」の巻の主題について	駒沢大学仏教学部論集	28	10
杉 尾 玄 有	阿育王寺「烏石奥」発見の意義-眼蔵解釈は根本的にどう変わるか	宗学研究	39	3
石 井 修 道	『永平略録』考-十二卷『正法眼蔵』と関連して-	松ヶ岡文庫研究年報	11	3
菅 原 論 貴	『永平略録』と『永平広録』の関係(上)-本文対照校異-	禅研究所紀要	25	3
角 田 泰 隆	『御遺言記録』の構成について	宗学研究	39	3

8 禅学関係雑誌論文目録 (1997年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
吉田道興	道元禅師外伝「血脈度霊」逸話考—血脈授与による救済と性差別—	宗学研究	39	3
水野弥穂子	道元禅師と經典	禅研究所紀要	25	3
石井清純	道元禅師の『法華経』の依用に関する一考察—經典取捨の基準を中心として—	宗学研究	39	3
石井修道	『坐禅箴』考	駒沢大学禅研究所年報	8	3
下室覚道	「坐禅箴」の一考察(上)—「作仏」と打ち返し表現について—	宗学研究	39	3
下室覚道	「坐禅箴」の一考察(下)—「作仏」と打ち返し表現について—	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
東郁雄	三根坐禅説について	宗学研究	39	3
岩永正晴	帰山上堂私注	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
竹内弘道	『報恩録』の考察(二)	宗学研究	39	3
熊谷忠興	木下道正について—『惟房公記』登壇の地下人道正から—	宗学研究	39	3
中世古祥道	永平寺三代相論私考	宗学研究	39	3
熊本英人	『洞上公論』と『公正』	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
佐藤秀孝	恭翁運良と加賀大乘寺—瑩山紹瑾との関わりをめぐって—	宗学研究	39	3
竹内弘道	瑩山紹瑾の檀越をめぐって—	印度学仏教学研究	46-1	12
宮地清彦	瑩山禅師の坐禅観について(2)—洞谷開山瑩山和尚之法語を端緒として—	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
宮地清彦	『伝光録』第六祖章における「桃花翠竹」について	宗学研究	39	3
渡部正英	『伝光録』における庶民の立場について	宗学研究	39	3
河合泰弘	『洞谷記』に見られる瑩山の立場	印度学仏教学研究	46-1	12
東隆真	『洞谷開山瑩山和尚之法語示妙浄禅師』攷(三)	駒沢女子大学研究紀要	4	12
高崎直道	『洞谷記』管見	鶴見大学仏教文化研究所紀要	2	3

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
河合泰弘	流布本『洞谷記』の成立について—成立年代を中心として—	宗学研究	39	3
佐藤悦成	總持二祖峨山禪師42~45	跳龍	555~558	1~4
佐々木容道	夢窓詩雑感 渡月橋	禅文化	163	1
佐々木容道	夢窓詩雑感 泊船庵	禅文化	164	4
佐々木容道	夢窓詩雑感 雪中下山	禅文化	165	7
佐々木容道	夢窓詩雑感 客中偶作	禅文化	166	10
西山美香	『夢中間答集』における(譬之話)—夢窓疎石が自画像に託したもの—	禅文化	166	10
原田正俊	中世の嵯峨と天龍寺	講座蓮如(平凡社)	4	7
原田正俊	女人と禅宗	仏と女		11
納富常天	瑩山禪師と総持寺教団	加能史料研究	9	3
竹貫元勝	太極と季弘大叔	禅文化	163	1
竹貫元勝	円爾弁円と蘭溪道隆	禅文化	164	4
竹貫元勝	太原崇孚と以天宗清	禅文化	165	7
竹貫元勝	玉室宗珀と玉舟宗瑤	禅文化	166	10
竹貫元勝	妙心寺の歩み1~7	正法輪	47-5~12	5~12
広瀬良弘	曹洞宗の展開と地域社会	跳龍	559~565	5~12
有木芳隆	肥後・寒巖義尹の造像活動について	美術史	142	3
竹内道雄	曹洞宗教団の歴史と信仰—三代相論と能山分離独立運動をめぐって—	人間文化(愛知学院大)	12	9
田中博美	宗峰・花園上皇・後醍醐天皇—文書からみた南北朝期の大徳寺—	日本の国宝(週刊朝日百科)	18	6
田中博美	宗峰妙超の生涯—法脈伝える墨蹟—	日本の国宝	18	6
荒川元暉	拔隊得勝の仮名法語について	印度学仏教学研究	45-2	3
岡本一平	凝然の禅宗理解	宗学研究	39	3
千葉正	泉宝の禅宗批判 再考	駒沢大学大学院仏教学研究年報	30	7
橋本芳和	花園天皇の御学問	政治経済史学	370	4
吉田紹欽	花園法皇の御信仰	松ヶ岡文庫研究年報	11	3
西尾賢隆	日中禅林における疏から表への展開	日本歴史	588	5

10 禅学関係雑誌論文目録(1997年)

著者	論文名	雑誌名	卷(号)	発行月
山口隼正	日向大慈寺入寺疏と京城諸山疏・相城諸山疏	宮崎県史研究	11	3
橋本雄	「遣朝鮮国書」と幕府・五山— 外交文書の作成と発給—	日本歴史	589	6
上田純一	大徳寺・堺・遣明船貿易を めぐる諸問題	講座蓮如	4	7
上田純一	曹洞宗禅僧の対外交流	年報中世史研究	22	5
佐藤秀孝	靈山道隱と『業識団』につい て	駒沢大学仏教学部論 集	28	10
高島穰	檀林寺研究ノート—「尼寺五山」 研究の端緒として—	文化史学	53	11
久保尚文	越中における観応の擾乱始 末—臨濟宗寺院の成立を素材とし て—	富山史壇	124	11
高橋桃子	中世西芳寺の歴史と庭園観	日本古代中世の政治 と文化(佐伯有清編、 吉川弘文館)		12
佐藤悦成	中世禅宗寺院の運営につい て—曹洞・臨濟両宗寺院の事例—	印度学仏教学研究	45-2	3
佐藤悦成	薩摩における曹洞宗	宗教研究	311	3
清水邦彦	中世臨濟宗の地藏信仰	印度学仏教学研究	45-2	3
沖金吾	南嶺和尚道行碑文の解説	厚東	39	11
高田陽介	寺庵の葬送活動と大徳寺涅槃 堂式目	東京大学日本史学研 究室紀要	1	3
佐藤秀孝	入明僧無初徳始の活動とそ の功績—嵩山少林寺に現存する 扶桑沙門徳始書筆の塔銘を踏まえ て—	駒沢大学仏教学部研 究紀要	55	3
畑靖紀	雪舟山水画小考—入明時の古典 の学習—	美術史学	18	3
竹内道雄	越後曹洞宗教団の戦国、安 土・桃山時代の発展	禅研究所紀要	25	3
今枝愛真	戦国大名今川氏と禅宗諸派	静岡県史研究	14	12
久保田昌希	今川氏親後室中御門氏(寿桂 尼)の生涯	駒沢史学	50	12
湯之上隆	天龍寺洞泉寺所蔵五部大蔵 経について	静岡県史研究	14	12

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
斎藤夏来	五山十刹制度末期の大徳寺— 紫衣事件の歴史的的前提— 瑞龍寺展概説	史学雑誌 瑞龍寺展(石川県立美術館)	106-7 4	7 4
中尾文雄	隠元禅師の上堂説法36~40	黄檗宗報	400~ 403,406	4~7,10
林文照	宗祖隠元禅師と黄檗宗概略	黄檗宗報	399	3
下重清	老中稲葉正則と黄檗僧鉄中	おだわら歴史と文化	10	3
錦織亮介	逸然性融年譜	北九州大学文学部紀要	55	12
江口正尊	黄檗信仰史 8~12	史迹と美術	671,672, 674,676, 678	1,2,5,7,9
大槻幹郎	黄檗山文書『知客寮須知』を 読む95~106	禅	501~512	1~12
竹中友里代	八幡市本妙寺の江月宗玩宛 沢庵宗彭書状について	禅文化	164	4
笠井哲	沢庵禅と武芸	印度学仏教学研究	45-2	3
福川一徳	大友宗麟と大徳寺瑞峯院	日本中世の史的展開 (芥川龍男編、文献出版)	7	7
鈴木省訓	古月禅材伝の研究(二)	駒沢女子大学研究紀要	4	12
鈴木省訓	宗密の三教思想と近世臨済 禅—『原人論』と『禅海一瀾』の思想—	華嚴学論集		11
日比野晃	『龍泉景川隆禅師行状』訓注	中日本自動車短期大学論叢	27	3
巨島泰雄	寛保二年の白隠禅師龍潭寺 結制をめぐって	禅文化	163,164	1 4
芳沢勝弘	白隠禅師仮名法語・余談1~ 4	禅文化	163~166	1,4,7,10
衛藤吉則	博多の禅僧仙厓義梵の思想 (二)	新見女子短期大学紀要	18	12
石上敏	仙厓と壱岐一龍の宮我に玉 はる玉柏風の便りに合ひの 浦舟考	高野山大学国語口文	21・22	3
朝倉尚	景徐周麟の文筆活動—長享三 年=延徳元年(3)	地域文化研究(広島大)	23	12

12 禅学関係雑誌論文目録(1997年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
堀川貴司	『真俗擲金記』小考	説林(愛知県立大)	45	3
松田陽志	天桂伝尊の偏正五位説について	印度学仏教学研究	46-1	12
鈴木祐孝	天桂伝尊の研究-宝巖興隆をめぐる-	宗学研究	39	3
志部憲一	午庵道鑑の天桂批判	駒沢短期大学仏教論集	3	10
松田陽志	黙隠祖价の五位説について	宗学研究	39	3
松田陽志	黙隠祖价の偏正五位説をめぐる諸問題(論)	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
尾崎正善	麟広書写本『瑩山清規』の涅槃講式について	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
佐久間賢祐	洞門三聚浄戒考	印度学仏教学研究	46-1	12
晴山俊英	『梵網経略抄』の考察(九)	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
石川光学	『禅戒鈔』の不姪欲戒について(2)	宗学研究	39	3
佐久間賢祐	『禅戒教授文略註』について	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
尾崎正善	永久文庫蔵『年中行事清規』について	宗学研究	39	3
菅基久子	『沙石集』における救済の構造	日本思想史-その普遍と特殊(玉懸博之編、ぺりかん社)		7
稲田利徳	正徹の「なぐさみ草」と「源氏物語」	中世文学研究	23	8
鄭樑生	五山禅林の老荘研究	国史談話会雑誌	38	12
朝倉尚	(翻)『八景詩歌・十二月障子画詩歌・今花集・易然集』寸見-解題と翻刻-	中世文学研究	23	8
中川徳之助	一休禪師と御阿姑上郎	安田女子大学大学院博士課程開設記念論文集		3
岩山泰三	一休「寒鴉」詩群表現生成詩論	国文学研究	122	6
石島尚雄	『正法眼蔵聞書抄』に関する一考察-特に「同時成道」と「悉皆成仏」をめぐる-	宗学研究	39	3

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
柳田 征司	抄物目録稿(原典(仏書の部4)	抄物研究	7	2
柳田 征司	幻住派の抄物—九州において外交に当った僧たちの抄物—	抄物研究	7	2
飯塚 大展	禅籍抄物研究(一)『天童覚和尚小参抄』『疎山大師根脚語訣抄』『十八般妙語抄』—	曹洞宗宗学研究所紀要	11	10
角 紀子	禅門抄物集の筆蹟について上	宗学研究	39	3
石川力山ら	『靈竺浄慈自得禅師録抄』の研究(一)—洞門抄物(語録抄)研究序説—	駒沢大学仏教学部論集	28	10
鈴木 法音	錦繡段 1～3	禅文化	164～166	4, 7, 10
岡部 健一	「寒山拾得」から	森鷗外記念会通信	117	1
外尾登志美	「寒山拾得」論—「儒慢を折伏するところに得られる自由」—	学大国文	40	2
村山 吉広	漢詩文と漱石	国文学	42-6	5
佐藤 俊晃	片岡飢者説話考—近世禅宗における聖徳太子信仰—	宗学研究	39	3
池見 澄隆	鈴木正三にみる仏・儒—恥の視点から—	日本仏教学会年報	62	5
福田 真由美	大愚良寛にみる慕古心—道元禅師への随順—	宗学研究	39	3
斎藤 広作	南英謙宗禅師と良寛	良寛	32	11
谷川 敏朗	良寛と芭蕉—芭蕉との接点—	良寛	32	11
花田 伸久	虚無僧の天蓋(二)	哲学年報(九州大)	56	3
境 淳伍	虚無僧史料—楠木正勝と傑堂能勝—	民俗文化(大津市)	409	10
斎藤 孝介	虚無僧寺大悲寺—該寺の虚無僧の菩提寺に就いて—	耕人	3	6
池上 正直	古文書の窓(23)—虚無僧取締り触れ—	伊那路	490	11
小川 春夫	虚無僧寺(普化禅宗)の開帳	由比野	8	11
千葉 公慈	『修証義御和讃』に関する—考察(その二)	宗学研究	39	3
熊本 英人	明治期曹洞禅の耶蘇教に對するについて	宗学研究	311	3
川口 高風	近代曹洞禅の耶蘇教に對する姿勢	日本仏教学会年報	62	5

14 禅学関係雑誌論文目録 (1997年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
島崎義孝	蔭涼軒後藤瑞巖老師事蹟5～8	禅文化	163～166	1,4,7,10
竹林史博	昭和正信論争の新資料-忽滑谷快天派と原田祖岳派の宗乗論争再考-	宗学研究	39	3
宮島新一	禅寺を庇護した有力者たち-武家の寺、茶の湯の寺	日本の国宝	19	6
吉田明子	東福寺考	華頂博物館学研究	4	12
三浦浩樹	巨福山建長寺代物帳(1)(2)	鎌倉	83,84	1,5
三浦浩樹	建長寺近世史料(1)	鎌倉	85	12
三淵美恵子	『鹿山公私諸般留帳』(26)～(28)	鎌倉	83～85	1,5,12
新野一浩	瑞巖寺境内遺跡-予察-	歴史手帖	25-1	1
藤原良章	鎌倉幕府と中世松島寺	歴史手帖	25-1	1
河野真知郎	鎌倉と松島-瑞巖寺境内出土品をめぐって	歴史手帖	25-1	1
谷内掃部	能州総持寺代官星野源五郎守善覚書抜粋	久之の郷	2	9
近藤義雄	大湯山天増寺-上野国の寺々6-	在家仏教	46-1	1
近藤義雄	長楽寺-上野国の寺々8-	在家仏教	46-3	3
近藤義雄	吉祥寺-上野国の寺々10-	在家仏教	46-5	5
近藤義雄	弘勸寺-上野国の寺々11-	在家仏教	46-6	6
近藤義雄	茂林寺-上野国の寺々完-	在家仏教	46-7	7
小橋博史	豊川稻荷(妙巖寺)-三河路の名刹巡礼2-	在家仏教	46-9	9
小橋博史	香積寺-三河路の名刹巡礼4-	在家仏教	46-11	11
小坂雅俊	徳林寺史の研究	禅学研究	75	3
熊本英人	近代における『正法眼蔵』の刊行について	印度学仏教学研究	46-1	12
飯塚大展	叡山文庫蔵『碧巖休岱記』について	宗学研究	39	3
川口高風	『曹洞宗務局普達全書』の総目録	禅研究所紀要	25	3
川口高風	「明教新志」における曹洞宗関係記事4,5	愛知学院大学教養部紀要	44-4, 45-1	3 7
【その他】				
五十部令脩	望ましい人間像	在家仏教	46-1	1
田上太秀	大道無門	在家仏教	46-12	12

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
尾田 武雄	加賀伝灯寺の身代り地藏と 地藏半跏像	土蔵	9	5
鎌田 茂雄	達磨さんと少林寺拳法	大法輪	64-10	10
鈴木 格禅	沢木興道老師を偲ぶ-赤心の 人-	大法輪	64-12	12
鎌田 茂雄	沢木興道老師を偲ぶ-狐が落 ちたね-	大法輪	64-12	12
水野 弥穂子	沢木興道老師を偲ぶ-無欲の 教え-	大法輪	64-12	12
寺山 且中	達磨図を読む	大法輪	64-10	10
阿部 顕瑞	開山了庵禪師を偲んで	史談足柄	35	4
高橋 佐年	国府律からの最乗寺参詣道	史談足柄	35	4
影山 純夫	雪舟の山水図-旅する人の視線 と構想力	日本の国宝	27	8
安陪 光正	雪舟描く江南の景-鎮江金山 寺にて-	西日本文化	331	5
綿田 稔	西湖の花と鳥-京博本伝雪舟筆 四季花鳥図屏風について-	美術史	143	10
樋口 智之	頂相の研究-京都願成寺蔵仏通 禪師画像を中心として-	鹿島美術研究	14	
海老根 聡郎	大徳寺の頂相-描かれた禅僧-	日本の国宝	18	6
金沢 弘	相国寺派の水墨画-室町画壇 に君臨した將軍の絵師	日本の国宝	16	6
飛田 範夫	水墨画の世界・大仙院庭園- 室町時代の代表的枯山水	日本の国宝	19	6
木下 長宏	禅の画家たち5~8	禅文化	163~166	1,4,7,10
山根 有三	天球院蔵障壁画研究の再見 討	国華	1224	10
角井 博	禅僧の悟境を示す墨蹟-唐物 から和物へ-	日本の国宝	20	7
平井 俊行	大徳寺山内の建築-六百七十 年の盛衰-	日本の国宝	18	6
山村 安郎	修復された阿弥陀三尊像-常 照皇寺-	京北の文化財	38	3
岡 雅彦	収藏品紹介 一休宗純墨跡 と売立目録	館報池田文庫	10	4
吉田 紹欽	一休宗純の禅と書	日本の国宝	20	7
林 恭子	承天閣美術館-禅宗美術の精粹-	茶道雑誌	61-2	2

16 禅学関係雑誌論文目録 (1997年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
有馬頼底	相国寺と承天閣美術館	茶道雑誌	61-11	11
茶道資料館	掛物①墨蹟	淡交	51-4	4
茶道資料館	掛物④絵画	淡交	51-7	7
佃和雄	峨山道と白山信仰	能登の文化財	31	8
一円破顔	白隠禅師円相讃語の謎を解く	大法輪	64-8	8
平田精耕	良寛さまの生き方	良寛	31	5
竹村祖現	良寛の書をめぐって	大乘禅	878	12
山本輝雄	黄檗派寺院の建築文化-長崎から広がった禅の新文化-	日本の国宝	22	7
木村得玄	黄檗の梵唄	黄檗宗報	400	4
佐藤瑞保	現行黄檗梵唄の経文と旋律について	大正大学大学院研究論集	21	3
岡野清	黄檗宗地方末寺の江戸時代後期の本堂形式-南勢・相可の法泉寺の法系を中心として-	愛知工業大学研究報告	32-B	3
高山龍三	河口慧海の資料を求めて-1996年ネパール報告-	堺市博物館報	16	3
永島福太郎	茶のふるさと奈良-茶の湯の発祥-	茶道雑誌	61-3	3
谷端昭夫	寺院と茶の湯	なごみ	209	5
吉田紹欽	日本文化の行方-茶の湯から「禅」	なごみ	215	11
熊倉功夫				
横山正	大徳寺塔頭の茶席建築	日本の国宝	20	7
井桁碧	〈国家〉に回収する〈私たち〉-『曹洞宗海外開教伝道史』回収について〉の国家観を中心に-	アジアの宗教と精神文化(脇本平也・田村徳善編、新曜社)		4
熊本英人	曹洞宗『宗報』の発刊をめぐって	宗学研究	39	3
柚木祖元	宗典中の「如生盲」「一盲引衆盲」などに対する現代語訳や注記の問題について	宗学研究	39	3
工藤英勝	癲病者差別のイデオロギー構造-差別イデオロギー批判への構想-	宗学研究	39	3
中野重哉	宗学(者)の社会的責任とは-『らい予防法』廃止法成立にちなみ-	宗学研究	39	3

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
工藤英勝	曹洞宗と戦時教学-「不敬」字句削除の背景-	印度学仏教学研究	46-1	12
安藤嘉則	曹洞宗における再吟文献の研究	駒沢女子短期大学研究紀要	30	3
川村昭光	インターネットに閑説される『ZEN』の分類について	宗学研究	39	3
〔書評・紹介〕				
衣川賢次ら	方廣鋁主編『蔵外仏教文献』第一輯	禅文化研究所紀要	23	6
小林円照	鷲阪宗演『現代語訳無門関』	花園大学文学部研究紀要	29	3
沖本克己	竹貫元勝『長福山大徳禅寺誌』	花園大学文学部研究紀要	29	3
沖本克己	竹貫元勝編『図説・日本仏教の歴史 室町時代』	花園大学文学部研究紀要	29	3
ジェームズ・ハイジック	上田閑照『西田幾多郎-人間の生涯ということ』・『経験と自覚-西田哲学の「場所」を求めて』	宗教研究	312	6

[西尾賢隆編]